

平成30年度事業報告

I 事業の概要

当財団は、岡山県内に居住する世帯の子弟のうち、心身健全、学力優秀又は勉学への意欲がある学生生徒で経済的理由により修学困難なものに対し、奨学上必要な業務を行い、もって将来社会に貢献し得る有為な人材を育成することを目的とし、2つの事業を行っています。

まず、奨学金の貸与に関する事業については、高等学校授業料無償化、高校生等奨学給付金の創設や国内の緩やかな景気回復等に伴い、新規採用者数は減少傾向ではありますが、進学機会均等を保証する奨学金の重要性は変わらず高く求められています。

また、返還については、未償還金が年々増加しており、当財団の一番の課題となっています。

次に、学生寮の運営に関する事業については、昨年に引き続き寮生募集を2回実施、またマスメディア等への広報活動の結果、新規入寮生が12名入り、在寮生と合わせて40名の入寮状況となりました。

平成30年度は、東京寮防火用貯水槽新設工事、また、施設の老朽化に伴い便所小便器更新工事及び廊下床補修工事等を実施しました。よりよい寮生活ができるよう改善に努めています。

II 事業活動

1 奨学金の貸与に関する事業

今年度の奨学金の新規採用実績は、育英奨学金702名の予算枠に対し、273名の応募があり、基準内の236名を採用決定（内10名辞退）。また修学奨学金128名の予算枠に対し、76名の応募があり、基準内の51名を採用決定（内6名辞退）しました。詳細内訳は資料1のとおりです。

また、貸与実績については、資料2のとおりです。

○従来からある育英奨学金では、国公立高校（新規25名・継続62名）計87名に対し、18,792千円を貸与。

○旧日本育英会高校奨学金地方移管分等の育英奨学金では、国公立高校（新規83名・継続161名）及び私立高校（新規118名・継続265名）計627名に対し、193,189千円を貸与。

○平成22年度から県より移管された修学奨学金では、国公立高校（新規16名・継続51名）及び私立高校（新規29名・継続109名）計205名に対し、64,476千円を貸与。

○通学貸付金では、平成26年度末にて貸与終了。

次に、奨学金の返還状況及び返還率については、資料3のとおりです。

○従来からある育英奨学金及び修学奨学金の返還金総額 159,594,549円

○旧日本育英会移管分等の育英奨学金の返還金総額 430,853,526円

○平成30年度返還率（現年分） 87.7%

平成29年度返還率（現年分）は88.1%であり、0.4%下降している。移管分の奨学金の返還義務額は、返還者が出揃い平均化されてきたが、修学奨学金については、返還が徐々に本格化してきており、年々滞納者数も増加傾向にあります。

返還金回収に対する現在の措置状況は、次のとおりです。

- ①電話督促員を配置し、初期滞納者に対し電話連絡を迅速に行う。
- ②滞納整理員（嘱託職員）を採用し、長期滞納者に対し訪問及び電話督促を細やかに行う。
- ③法的措置を導入し、長期滞納者の返還に対する意識向上を行う。
- ④県外居住者や連絡が取れない等の督促が困難な者に対して、債権回収外部委託を導入する。今まで交渉ができなかった者への返還に対する意識向上を図る。
- ⑤月賦制度、口座振替制度の利用を図るように指導。また、状況に応じ更なる分納を認める等、返還しやすい対応を行う。
- ⑥返還猶予制度を周知し、制度の活用を指導。
- ⑦長期滞納者に対する督促状の封筒を赤色を使うなど工夫をし、インパクト効果を狙う。

平成30年度から導入した債権回収外部委託は、弁護士法人に委託しており、滞納者への通知文が弁護士名で送付されるため、今まで連絡や交渉ができなかった滞納者と交渉が進み、返還金回収に成果が出始めているところです。

次に、通学貸付金の返還状況及び返還率は、返還金総額2,883,000円で、返還率74.3%でした。

返還については、監査指摘事項でもあり、効果的な対策を更に検討するとともに、個々に応じた対応を粘り強く講じ、返還率の向上を引き続き課題としています。

2 学生寮の運営に関する事業

今年度は、新規入寮者数が、12名でした。在寮生と合わせて40名で学生寮を運営いたしました。

次年度以降の新規入寮者数を増やすため、昨年度に引き続き次のような取り組みを実施いたしました。

- ①募集時期を2回に分け、既に進学先を決定している者に対し、早期に入寮を許可。
前期募集時期を推薦入試やAO入試を意識し、12月に実施。
- ②大学生と限定していた対象者を、短期大学生及び専門学校生と対象枠を拡大。
- ③東京方面の進学者が多い学校及び県内の進学塾を訪問し、進路担当者に周知アピール。
- ④高等学校長協会等の会議において、東京寮について周知依頼。
- ⑤ホームページの東京寮を充実。
- ⑥夏休みに東京寮入寮説明会を岡山にて実施。
- ⑦高等学校PTA連合会を通じて周知依頼。（指導者研修会で紹介、会報掲載）

⑧市町村広報誌やフリーペーパーへの掲載。(リビング新聞おかやま, 暮らしき)

様々な取り組みを実施した結果、次年度は14名の新規入寮者が見込まれ、在寮生と合わせて44名の寮生で運営予定となります。昨年度と比べ2名多い新規入寮者を迎えることができ、新しい取り組みが徐々にではあるが、実を結ぶ結果となった。広報範囲が広がったことにより、引き続きの取り組みが今後の寮生募集へ繋がることと期待するとともに、再度他の取り組みも検討し、早急に安定した寮運営が出来るよう対処を図ります。新規入寮者の詳細は、資料4のとおりです。

また、学生寮の在寮生の大学別人数は資料5のとおりです。

次に、施設について、平成30年度は、東京寮の屋上防火用貯水槽新設工事、増圧給水装置分解整備補修・汚雑排水槽排水ポンプ補修工事を実施しました。また、永年の使用による老朽化に伴い、便所小便器更新補修工事及び廊下床補修工事を緊急実施しました。詳細は次のとおりです。

○平成30年7月20日(金) 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮屋上防火用貯水槽新設工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都文京区本郷1丁目19番6号
株式会社太平エンジニアリング 代表取締役 後藤 悟志
- ・契約金額 1,676,160円(うち消費税及び地方消費税額 124,160円)
- ・工期 平成30年7月20日～平成30年9月14日

なお、工事作業中に工事内容に一部変更が生じたため、協議の上、平成30年9月5日に変更契約を行いました。

委託業務完成届は、平成30年9月14日に提出され、9月21日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○平成30年7月24日(火) 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮増圧給水装置分解整備補修工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都中央区日本橋人形町3丁目3番9号
三和クリエート株式会社 代表取締役 菱沼 啓嗣
- ・契約金額 540,000円(うち消費税及び地方消費税額 40,000円)
- ・工期 平成30年7月24日～平成30年8月31日

工事完成届は、平成30年8月31日に提出され、9月21日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○平成30年8月1日（水） 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮汚雑排水槽排水ポンプ補修工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都中央区日本橋人形町3丁目3番9号
三和クリエート株式会社 代表取締役 菱沼 啓嗣
- ・契約金額 572,400円（うち消費税及び地方消費税額 42,400円）
- ・工期 平成30年8月1日～平成30年8月31日

工事完成届は、平成30年8月31日に提出され、9月21日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○平成31年3月1日（木） 工事請負業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮3階4階便所小便器更新及び1階便所詰まり補修工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都中央区銀座4丁目12番15号
株式会社オーエンス 代表取締役 大木 一雄
- ・契約金額 1,150,200円（うち消費税及び地方消費税額 85,200円）
- ・工期 平成31年3月1日～平成31年3月31日

工事完成届は、平成31年3月27日に提出され、3月28日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

○平成31年3月5日（火） 委託業者決定

- ・工事名称 岡山県育英会東京寮2階～4階廊下床補修工事
- ・工事場所 東京都港区高輪3丁目14番21号 岡山県育英会東京寮地内
- ・請負業者 東京都品川区二葉4丁目3番6号
株式会社太明 代表取締役 太田 明
- ・契約金額 1,782,000円（うち消費税及び地方消費税額 132,000円）
- ・工期 平成31年3月5日～平成31年3月29日

工事完成届は、平成31年3月27日に提出され、3月28日に工事しゅん工検査を終え、無事終了いたしました。

Ⅲ 庶務の概要

1 申請・届出事項・県補助金等手続事項

(1) 申請・届出事項

- ①役員の変更登記申請（平成30年4月13日）
- ②役員の変更届を行政庁（岡山県）へ提出（平成30年4月27日）
- ③評議員、役員及び代表理事の変更登記申請（平成30年6月15日）
- ④事業報告等を行政庁（岡山県）へ提出（平成30年6月29日）

- ⑤評議員，役員及び代表理事の変更届を行政庁（岡山県）へ提出（平成30年6月29日）
- ⑥事業計画書等を行政庁（岡山県）へ提出（平成31年3月29日）

(2) 県補助金等手続事項
資料6のとおりです。

2 会議開催状況

理事会，評議員会，選考委員会の開催状況は次のとおりです。

(1) 理事会

- ・第19回理事会（平成30年4月2日）書面決議
 - 第1号議案 副会長1名選定の件
 - 第2号議案 常務理事1名選定の件

- ・第20回理事会（平成30年5月15日）ピュアリティまきび
 - 第1号議案 平成29年度事業報告及び決算承認の件
 - 第2号議案 定時評議員会招集決定の件
 - 報告事項 平成30年度事業報告
東京寮劣化状況調査実施結果報告

- ・第21回理事会（平成30年6月1日）書面決議
 - 第1号議案 代表理事（会長）選定の件

- ・第22回理事会（平成31年2月20日）ピュアリティまきび
 - 第1号議案 平成30年度補正予算案の件
 - 第2号議案 緊急採用（被災特例枠奨学金）実施の件
 - 第3号議案 平成31年度事業計画及び収支予算案等の件
 - 第4号議案 寄付金受納及び管理・運用の件
 - 第5号議案 保証人に対する「分別の利益」の対応方針の件
 - 報告事項① 平成30年度事業報告
 - 報告事項② 平成29年度委員監査報告

(2) 評議員会

- ・第8回評議員会（平成30年4月2日）書面決議
 - 第1号議案 理事2名選任の件

- ・第9回評議員会（平成30年6月1日）ピュアリティまきび
 - 第1号議案 平成29年度事業報告及び決算承認の件
 - 第2号議案 評議員1名選任の件
 - 第3号議案 理事3名選任の件
 - 第4号議案 監事1名選任の件
 - 報告事項 平成30年度事業報告
東京寮劣化状況調査実施結果報告

（3）選考委員会等

- ①平成30年度第1回奨学生選考委員会（平成30年6月27日）ピュアリティまきび
 - ・選考委員10名／育英奨学金 127名及び修学奨学金 20名採用
- ②平成30年度第1回法的措置検討委員会（平成30年6月27日）ピュアリティまきび
 - ・委員5名／2名法的措置対象者決定
- ③平成30年度第2回奨学生選考委員会（平成30年11月19日）ピュアリティまきび
 - ・選考委員8名／ 予約：育英奨学金 71名及び修学奨学金 16名採用
在学：育英奨学金 30名及び修学奨学金 7名採用
 - ・平成30年度緊急：育英奨学金実績 0名
- ④平成30年度第2回法的措置検討委員会（平成30年11月19日）ピュアリティまきび
 - ・委員3名／2名法的措置対象者決定
- ⑤平成31年度第1回東京寮入寮生選考委員会（平成30年12月26日）岡山県立図書館
 - ・選考委員5名／13名入寮許可（内4名辞退）
- ⑥平成31年度第2回東京寮入寮生選考委員会（平成31年3月19日）岡山県立図書館
 - ・選考委員5名／5名入寮許可（内1名辞退）
 - ※別日追加選考にて1名入寮許可

3 役員・職員に関する事項

（1）役員に関する事項

- ・平成30年4月2日
 - 理事及び副会長 竹井 千庫氏
 - 理事及び常務理事 石本 康一郎氏 2名辞任
鍵本 芳明氏が理事及び副会長に就任
小見山 晃氏が理事及び常務理事に就任

・平成30年6月1日

理事及び代表理事（会長） 宮野 正司氏 辞任

門野 八洲雄氏が理事及び代表理事（会長）に就任

評議員 栗原 宏之氏 1名辞任

東 信雄氏の1名が評議員に就任

理事 影山 勝己氏, 市川 始氏 2名辞任

近藤 治氏, 福岡 隆氏の2名が理事に就任

監事 山本 哲之進氏 1名辞任

亀森 敏宏氏の1名が監事に就任

役員等一覧（平成31年3月31日現在）

	役職	氏名		役職	氏名
理事	会長	門野 八洲雄	評議員	評議員	武久 顕也
	副会長	山崎 親男		評議員	山野 通彦
	副会長	鍵本 芳明		評議員	谷川 安弘
	常務理事	小見山 晃		評議員	中塚 多聞
	理事	萩原 誠司		評議員	坂本 英幸
	理事	加藤 貞則		評議員	小林 洋明
	理事	岡崎 彬		評議員	三浦 一男
	理事	近藤 治		評議員	山崎 宗則
	理事	片山 浩子		評議員	曾田 佳代子
	理事	柏原 洋子		評議員	福島 治子
監事	理事	福岡 隆	評議員	東 信雄	
	監事	粕谷 明			
	監事	亀森 敏宏			

理事11名／監事2名／評議員11名